暑中お見舞い申し上げます。猛暑が続く毎日ですが、皆さま体調などお変わりございませんか？　早や義母の初盆を迎えますので、私はことに忙しい毎日を送っております。友人に書いた手紙に、「私はいつも絶壁に立たされ、追い詰められたような毎日です」と書いていました。また「そのお陰でお念仏がよく出て下さいます」と続きました。ゆっくりのんびりしたいなあと思うのですが、なかなかそうはさせていただけません。仕事にしてもおつき合いにしてももう少し余裕があったらもうちょっと丁寧にできたのにというような後悔の念がいつもつきまといます。中途半端の連続だなあと自分に不満が出てきます。でもそこでお念仏が出て下さると、そのままで救って下さいます。中途半端、不満足のままで完成です。私の願う満足は自我の満足なのかもしれません。仏様のご満足の中でもがいている私です。　　　　　　　　なむあみだぶつ　なむあみだぶつ　　　　　　　　　　　　　　合掌

いつも人生の最下段に自己を発見するものにのみ　瑞々しい生命が恵まれる

何が不思議だといって　私が今

　　　　　　　　　　ここにいる以上の不思議があるか

　　　　　　　　　毎田周一先生『片々』より